

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 綜研化学株式会社

コード番号 4972 URL <http://www.soken-ce.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 逢坂 紀行

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長

(氏名) 滝澤 清隆

TEL 03-3983-3268

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	6,112	△1.3	237	△39.9	178	△56.6	96	△64.0
26年3月期第1四半期	6,192	3.4	395	37.3	410	56.5	267	66.5

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △121百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 919百万円 (140.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年3月期第1四半期	11.60	—
26年3月期第1四半期	32.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	32,715	19,486	56.7
26年3月期	34,026	19,890	55.7

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 18,551百万円 26年3月期 18,958百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	14,000	5.4	450	△45.1	400	△50.2	150	△70.8	18.10
通期	32,000	16.1	2,000	28.8	1,800	15.3	1,050	14.9	126.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 一社 (社名) 浜岡綜研株式会社、狭山綜研株式会社
、除外 2社 (社名) 社

(注)詳細は、添付資料3ページ「当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	8,300,000 株	26年3月期	8,300,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	13,702 株	26年3月期	13,702 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	8,286,298 株	26年3月期1Q	8,286,306 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済情勢は、国内では景気は回復基調にあるものの、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動による個人消費の落ち込みが見られ、海外では中国をはじめとするアジア新興国の経済の減速傾向が続くなど、先行き不透明かつ厳しい状況にありました。

このような事業環境のもと、当社グループは、中国・東南アジアでの販売体制強化、国内での生産子会社統合や中国での生産能力増強によるコスト競争力向上、市場・顧客ニーズに応じた新製品展開の加速、新規事業の早期立上げに注力してまいりました。

しかしながら、中国市場における加工製品の販売が堅調に推移したものの、粘着剤関連製品および微粉体製品の販売が前期の水準に至らず、売上高は前年同期を下回りました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、61億12百万円（前年同期比1.3%減）となりました。利益面では、原材料価格の上昇が大きく影響し、経常利益は1億78百万円（前年同期比56.6%減）、四半期純利益は96百万円（前年同期比64.0%減）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

<ケミカルズ>

ケミカルズについては、売上高は57億57百万円（前年同期比1.4%減）となりました。製品別の状況は、以下のとおりです。

粘着剤関連製品は、両面テープ等の一般用途向けの販売数量が減少し、売上高は30億26百万円（前年同期比6.2%減）となりました。

微粉体製品は、中国市場における光拡散フィルム用途向けの販売数量が増加したものの、情報記録材料用途向けの販売数量が減少し、売上高は4億93百万円（前年同期比21.4%減）となりました。

特殊機能材製品は、中国市場における電子材料用途向けの販売数量が増加し、売上高は8億78百万円（前年同期比7.4%増）となりました。

加工製品は、中国市場における機能性粘着テープの販売が増加し、売上高は13億59百万円（前年同期比16.8%増）となりました。

<装置システム>

装置システムは、熱媒体油の販売が回復傾向にあるものの、設備関連の受注が低迷し、売上高は3億55百万円（前年同期比0.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末（以下「当期末」という。）の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて13億11百万円減少し、327億15百万円となりました。

流動資産は、たな卸資産、その他流動資産が増加したものの、現金及び預金、受取手形及び売掛金、有価証券が減少したことなどにより、前期末に比べ8億68百万円減少し、173億31百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産、投資その他の資産が減少したことなどにより、前期末に比べ4億43百万円減少し、153億83百万円となりました。

一方、負債については支払手形及び買掛金、短期借入金、賞与引当金が減少したことなどにより、前期末に比べ9億7百万円減少し、132億28百万円となりました。

当期末における純資産は、利益剰余金、為替換算調整勘定の減少などにより、前期末に比べ4億4百万円減少し194億86百万円となりました。

これらにより、自己資本比率は前期末55.7%から1.0ポイント増加し56.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年5月15日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社の連結子会社でありました浜岡綜研株式会社及び狭山綜研株式会社は、平成26年4月1日付で、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、当第1四半期連結累計期間より連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しました。なお、この変更に伴う期首の利益剰余金及び損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,698,600	3,104,897
受取手形及び売掛金	8,243,716	7,666,069
有価証券	1,699,995	1,599,982
商品及び製品	2,801,387	3,039,382
仕掛品	34,187	109,127
原材料及び貯蔵品	1,124,282	1,026,655
繰延税金資産	246,901	277,698
その他	355,575	512,142
貸倒引当金	△4,160	△4,013
流動資産合計	18,200,487	17,331,942
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,322,700	12,224,639
減価償却累計額	△5,814,771	△5,891,348
建物及び構築物(純額)	6,507,928	6,333,290
機械装置及び運搬具	15,030,192	14,864,938
減価償却累計額	△11,107,232	△11,211,347
機械装置及び運搬具(純額)	3,922,959	3,653,591
土地	1,218,066	1,215,910
建設仮勘定	1,164,953	1,326,639
その他	1,807,263	1,800,132
減価償却累計額	△1,355,289	△1,365,980
その他(純額)	451,973	434,151
有形固定資産合計	13,265,881	12,963,583
無形固定資産		
その他	230,613	215,637
無形固定資産合計	230,613	215,637
投資その他の資産		
投資有価証券	750,982	800,224
関係会社出資金	470,227	430,062
繰延税金資産	541,511	514,223
その他	633,064	461,471
貸倒引当金	△66,010	△2,000
投資その他の資産合計	2,329,776	2,203,982
固定資産合計	15,826,271	15,383,203
資産合計	34,026,758	32,715,145

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,666,663	5,169,629
短期借入金	2,794,134	2,666,381
1年内返済予定の長期借入金	1,688,540	1,594,164
未払法人税等	62,505	39,074
賞与引当金	436,612	161,652
完成工事補償引当金	9,600	13,200
工事損失引当金	217	1,069
役員賞与引当金	35,900	8,250
その他	1,340,104	1,345,092
流動負債合計	12,034,276	10,998,514
固定負債		
長期借入金	436,314	577,969
退職給付に係る負債	1,443,981	1,432,961
その他	221,290	219,390
固定負債合計	2,101,586	2,230,321
負債合計	14,135,863	13,228,836
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金	3,402,816	3,402,816
利益剰余金	10,576,585	10,382,681
自己株式	△10,997	△10,997
株主資本合計	17,329,967	17,136,063
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	186,602	218,554
為替換算調整勘定	1,515,063	1,266,018
退職給付に係る調整累計額	△73,398	△69,567
その他の包括利益累計額合計	1,628,267	1,415,005
少数株主持分	932,659	935,239
純資産合計	19,890,895	19,486,309
負債純資産合計	34,026,758	32,715,145

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	6,192,892	6,112,981
売上原価	4,122,378	4,189,821
売上総利益	2,070,513	1,923,159
販売費及び一般管理費	1,674,590	1,685,248
営業利益	395,923	237,911
営業外収益		
受取利息及び配当金	9,483	10,189
持分法による投資利益	2,749	—
為替差益	38,017	—
保険配当金	9,189	9,739
雑収入	16,933	17,427
営業外収益合計	76,371	37,356
営業外費用		
支払利息	49,613	53,733
持分法による投資損失	—	1,217
為替差損	—	17,474
雑損失	11,716	24,485
営業外費用合計	61,329	96,910
経常利益	410,965	178,357
特別利益		
固定資産売却益	—	308
特別利益合計	—	308
特別損失		
固定資産除却損	367	2,296
ゴルフ会員権評価損	—	1,450
特別損失合計	367	3,746
税金等調整前四半期純利益	410,598	174,919
法人税等	131,244	41,795
少数株主損益調整前四半期純利益	279,354	133,124
少数株主利益	12,169	37,007
四半期純利益	267,184	96,116

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	279,354	133,124
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,524	31,951
為替換算調整勘定	577,917	△274,252
退職給付に係る調整額	—	3,831
持分法適用会社に対する持分相当額	37,115	△16,485
その他の包括利益合計	640,557	△254,956
四半期包括利益	919,911	△121,831
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	839,502	△117,146
少数株主に係る四半期包括利益	80,408	△4,685

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,836,542	356,349	6,192,892	—	6,192,892
セグメント間の 内部売上高又は振替高	5,363	—	5,363	△5,363	—
計	5,841,905	356,349	6,198,255	△5,363	6,192,892
セグメント利益又は損失(△)	492,574	△113,754	378,819	17,103	395,923

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額17,103千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,757,218	355,763	6,112,981	—	6,112,981
セグメント間の 内部売上高又は振替高	61	30,949	31,010	△31,010	—
計	5,757,279	386,712	6,143,991	△31,010	6,112,981
セグメント利益又は損失(△)	261,745	△44,629	217,115	20,795	237,911

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額20,795千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。